

豊かな体験で子どもの  
未来を育む京都の園特集

# 自分の意志で選んだことは 真剣に取り組むし、楽しい。



## 社会福祉法人 鞍馬山正香苑 鞍馬山保育園

〒601-1111 京都府京都市左京区鞍馬本町1074  
TEL : 075-741-2212 FAX : 075-741-2906  
HP : <https://www.kuramayama.jp/>

園長  
信楽 香爾さん



普通にお坊さんになるつもりでいましたが、ひよんなことから保育園の仕事もすることになりました。この何年かはお寺の仕事より保育園の仕事の方が面白くなっていて、お寺の仕事もちゃんとやってくさいねと言われています(笑)。お寺と保育園は違うように思うかもしれませんが、目指している場所は一緒なのかなと思っています。

### 鞍馬山保育園さんについて 教えてください。

昭和13年頃、地域のお子さんをお寺で預かっていたのが始まりのようです。戦時中は途切れましたが戦後に再開し、昭和25年に正式に保育園となり、昭和45年に社会福祉法人となりました。子ども達が健やかに育つことが良い未来に繋がるのだという考えで子ども達の居場所作りを始めたと思っています。

### どのような保育をされているのですか？

できるだけ子ども達が選ぶ機会を作りたいと考えています。自分の意志で決めて何かをやるとなると、子どもが「自分のやること」としてやるんです。先生に言われてだと「言われるからやる」になってしまい、それが本当に楽しいかどうかもわからないし、身にもつきづらい。子どもが自分で選ぶことで主体的に関わろうという気持ちが少ないから、真剣に取り組むし、面白くもなると思うんです。小さい頃から自分で選択することで、自分の人生を自分で切り開くという機会を増やしてあげられるといいなと思っています。



これだけの自然環境があるので、できるだけ色々な自然に触れてほしいと思っています。山を越えて貴船の方までお弁当を持って行くこともあります。一生懸命トレーニングしなくても楽しく遊んでいるうちに自然に体力が付きますし、あんな虫がいる、こんな面白いものがあるなど、大人にとっては何でもないことが子どもにとっては興味の対象で、面白い遊びやおもちゃに変わります。ある程度の導きは必要かもしれませんが、基本的には子どもが自ら見つけ出して面白いと思って取り組めるといいなと思っています。

### 園庭でものびのび遊んでいる姿が見られました。

園庭でも、とても危険な時はすぐに止めますが、それ以外では禁止はしません。自分達で危険もコントロールして遊べるということだと思います。

対象年齢が3歳からの滑り台があります。1〜2歳でも登れるのですが、自分で危険をコントロールできないのに登ってしまうと危険なので、階段のところを板を付けてあります。その板を自力で越える力があれば、滑り台に登っても危険は少ないだろうということです。「危ないからダメ」で